

OSAKA

かなん

議会だより

堺市総合
防災センターを視察

令和4年12月定例会議

全員協議会 P 5
審議結果など P 6
これが聞きたいねん一般質問 P 7~15
ほか

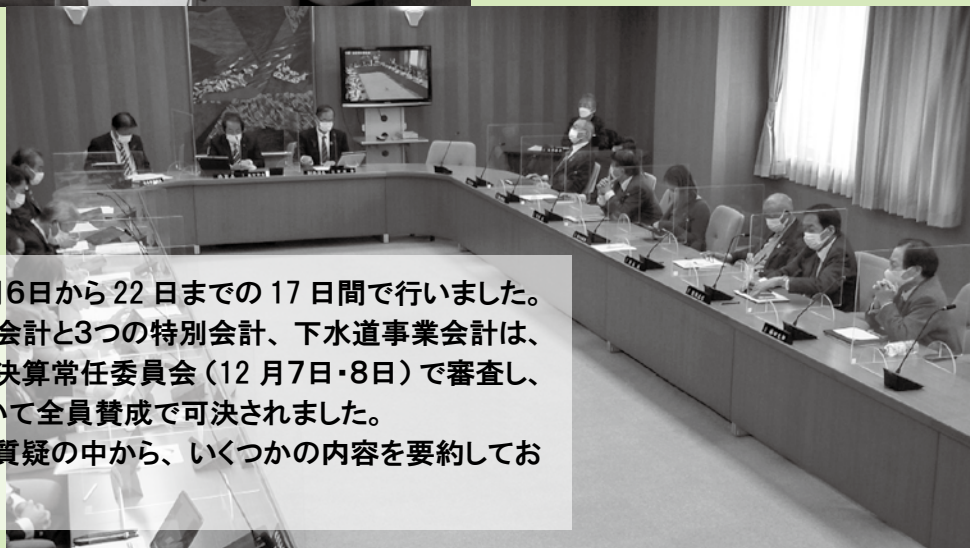
2023.3 No.158

発行/河南町議会 編集/広報常任委員会

12月定例会議



予算・決算常任委員会



令和4年12月定例会議は、12月6日から22日までの17日間で行いました。令和4年度の補正予算は、一般会計と3つの特別会計、下水道事業会計は、本会議の初日に付託された予算・決算常任委員会（12月7日・8日）で審査し、12月22日の本会議最終日において全員賛成で可決されました。

ここでは、本会議や委員会での質疑の中から、いくつかの内容を要約してお伝えします。

予算・決算常任委員会

○一般会計補正予算（第6号）

歳入補正

◆普通交付税4728万7千円の追加

問 増えた要因は。

答 予算が不足した場合は、通常、一般財源から追加する。6月補正・

9月補正で前年度繰越金の決算額満額を使用した。普通交付税の予算は19億円であるが、それ以上に交付決定される内定があるため、今回は穴埋めとして普通交付税を使用する。

問 交付税の安定的な確保の観点から、マイナンバーカード交付率の引き上げに取り組まれているが、現状はどのような状況になっているのか。

答 マイナンバーカードの交付率が、交付税に影響があることについては、正式に明らかになっていない。しかし、交付率に影響があることも考慮しながら今後も取り組みたい。

歳出補正

◆障がい者給付システム改修委託料

370万5千円の追加

問 システム改修は、どのような業

者に委託しているのか。

答 富士通に委託する予定。

問 金額は妥当なのか。

答 障がい者の自立支援給付の事業である支給判定や、支給区分の判定を行うシステムの改修であり、国民健康保険団体連合会を通じて国とのデータ連携ができるようになる。金額は妥当だと考えている。

◆公用車賃借料59万円の追加（新力

ナちゃんバス納期遅れによる旧力ナちゃんバスリース料の追加）

問 自動車メーカーの問題で納期の遅れを考慮した補正だが、納期の現状は。

答 当初は1月20日の納期であったが、これは難しい状況である。年度内に納めるように協議中である。

問 遅れた時の負担金は仕入れ先に弁済してもらうべきである。どのように交渉しているのか。

答 弁済については、弁済額が確定した後になる。契約書に従い、請求する。

◆三世代同居・近居支援事業助成金

600万円の追加

問 新築・改装で、どれくらい増え

たのか。

【答】 現在、住宅取得7件、リフォーム1件で予算の750万円を使い切った状況である。今後の予定では、リフォームが約5件、住宅取得4件を見込んでいる。

【問】 制度が始まってからの利用延べ件数は。

【答】 住宅取得で94件、8600万円。リフォームで52件、1700万円。

【問】 今は、三世代に限定されている

全会一致で可決

地方自治法の一部改正に関する意見書

二元代表制の理念に則り、議会が自律的に活動できるよう、地方自治法第103条の「議長・副議長の任期」については、各自治体の事情を考慮した基準により運営可能とすべく、地方自治体がこれを条例で定めることができるよう改正すること。

国へ提出

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣

が、幅広く町外の人の移住促進に活用できないか。

【答】 今後、検討していく。



◆消防団退職報償金26万4千円の追加（女性消防団員の退職）

【問】 「女性消防団」の名称を、変えることはできないのか。

【答】 消防団の中で、役割を分担しながら活動している。女性だから、この役割りということではないので変えない。

【問】 女性消防団員の人数が7人から始まり、現在は5人である。団員の新規加入に対する取り組みは。

【答】 消防団の各詰所に、団員募集ののぼりを掲示している。各種イベント

ト時にも団員募集の広報をしている。

◆学校給食費・光熱水費521万3千円追加（給食センターの電気代）

【問】 光熱水費も上がっているが、食材費のコストアップは、どのようになっているのか。

【答】 食材は、毎月高騰している。メニュー作りで工夫し、対応している。

○一般会計補正予算（第7号）

【問】 出産・子育て応援給付金について、出産対象は令和4年4月以降に遡って支給されるが、妊娠時の5万円は支給されるのか。

【答】 令和4年4月1日に遡って出産された人には、妊娠分5万円、出産分5万円が給付される。

【問】 防犯灯の電気代補助は、1灯につき、月額15円増。防犯カメラの電気代補助は、1台につき、月額5円増としたのはなぜか。

【答】 実際にかかった電気代の50%相当分となるようにした。

【問】 介護施設、障がい者施設の電気代補助について、一定の基準を設けて支援されるが、どのような基準を定めているのか。

【答】 施設の定員数により、金額を設定した。

本会議

条例改正

◆一般職の職員の給与に関する条例の一部の改正

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に伴い、地方公務員法の情勢適応の原則、均衡の原則により給料表および勤勉手当の改正。

○令和4年度：勤勉手当、12月支給100分の95から100分の105。

○令和5年度：勤勉手当、平準化のため6月、12月共に100分の100。

給料表において初任給、30代半ばまでの若年層の給料月給の引き上げ。

【問】 ラスパイレス指数が100を越えているが、河南町の場合も改定する必要があるのか。

【答】 町のラスパイレス指数は、令和2年度で102.5、令和3年度で101.3と100を越えている状況である。ラスパイレス指数は、給

(次ページへ続く)

料表の体系以外にも昇給制度や外部人材の登用など、特殊な要因もある。他の団体と比較しても、行き過ぎた改定ではない。

問 初任給を引き上げる要素、もしくは状況をどのように捉えているのか。

答 最近では人材確保が難しい。民間企業との格差を無くすことで有能な人材確保に必要な改正である。

問 給料で初任給のアップが重点的に行われるようだが、人材確保にながめるのか。

答 町の初任給は、国より若干高い設定としており、優秀な人材確保につなげたい。

問 民間では給料は、4月からアップされており、4月からのタイムラグがあると思うが、町ではどうされるのか。

答 4月に遡り、改正する。

問 会計年度任用職員の給料が変わるといのは、どれくらい改善されるのか。

答 月額最大3000円アップする級もある。

◆職員 の 定年等に関する条例の一部

を改正

職員の定年年齢を「60歳」から「65歳」に改正。経過措置として、令和5年度から2年に1歳ずつ段階的に引き上げる。

◆一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正

定年延長後、60歳に達した職員の給料月額額は、当分の間、60歳に達した後、最初の4月1日以降、7割水準とする。

問 定年制度延長と再任用制度の違いは。

答 再任用職員は、短時間勤務職員となっている。部長級なら5級にあてはまり、短時間のため5分の4という給料になる。定年制度延長は60歳の給料の70%となるため、給与の額が違ってくる。

問 定年年齢が上がると、ベテラン職員の雇用が増えるということになるが、新規採用に影響はないのか。

答 隔年で定年者が出るということは、定年者が出ない年もある。新規採用にも、もちろん影響が出る。国からは、適切な採用計画を考えるように指導されている。

懲罰特別委員会を開催

10月と11月の臨時会議において、廣谷議員に対して懲罰動議が提出されました。提出された懲罰動議に対し、懲罰特別委員会が設置され、ここではその委員会での内容を報告します。

10月臨時会議での懲罰動議の提出理由は、議会運営委員会副委員長である廣谷議員が、議員控室に居ながら正当な理由もなく会議の出席を拒否されたことによるものです。

11月臨時会議での懲罰動議の提

出理由は、議長から廣谷議員に対して、「河南町議会運営に関する申し合わせ事項」で決められている副議長の辞職願の提出を3度にわたり要請したにもかかわらず、返答がなかったこと。また、議長の許可なく議場を去ったことは、議場の秩序を大きく乱すことであるというものです。

懲罰特別委員会では、両動議の提出日時は異なるが、どちらも当委員会に負託を受けていること、対象者と提出者が同じであることから、まとめて結論を出すことの提案があり、委員の了承のもとに審議を行った。

委員会では、慎重に審議を行い、委員からは、「戒告や陳謝とすべき」との意見は出たが、町の顧問

弁護士への相談も行った結果、診断書が提出されていること、廣谷議員から反省の弁があったこと、提出者2人の内1人が提出者名の取り下げを行ったこと（当委員会に負託された後であるため議案は有効）などにより、委員長からは、「懲罰特別委員会に負託されたことが懲罰に値すると考え、廣谷武議員より弁明書を提出の上、今回はそれ以外の法定されている懲罰に値しない」とすると提案が出され、委員会の了承を得て結論となりました。

12月定例会議では、懲罰に値しない内容の委員長報告が行われ、採決の結果、全員賛成で可決となりました。

議会だよりを
アプリでも
読んでいただけます

スマホアプリ「マチイロ」で、議会だよりを配信しています。電車やバスなどの通勤・通学時間や、ちょっとした空き時間に、読んでいただけます。

※アプリは無料ですが、アプリのダウンロードや受信に通信料が発生する場合があります。



全員協議会

全員協議会では、今後、町が実施する重要な案件に関して、議会に対し説明されます。

ここでは、全員協議会で説明があった、消防広域化議員定数の件やカナちゃんバスのデザイン、ワクチンの接種および発熱外来について、金剛バスのIC化などについての内容を抜粋してお知らせします。

◆12月7日

大阪南消防広域化議員定数など

地震や豪雨災害が発生し、大規模な自然災害のリスクが高まっている中、広域的な消防力の強化が急務と判断し、8市町村（羽曳野市、藤井寺市、柏原市、富田林市、河内長野市、河南町、太子町、千早赤阪村）による、広域的な新消防組織を設立することになった。令和6年4月からの業務開始を目指し、今後、大阪南消防広域化協議会で、新消防組織の調整・決定されるが、その組合議会の議員定数について、

て、富田林市消防本部の担当者から説明があった。

問 人口割りで複数の議員を出す理由は？

答 構成団体の人口規模やその負担金、また、歴史的な背景に応じて各市町村から複数の議員を出されているのが実態である。

問 各市町村では議員1人を必須とし、さらに人口5万人に対して1人を増すという案はどうか。

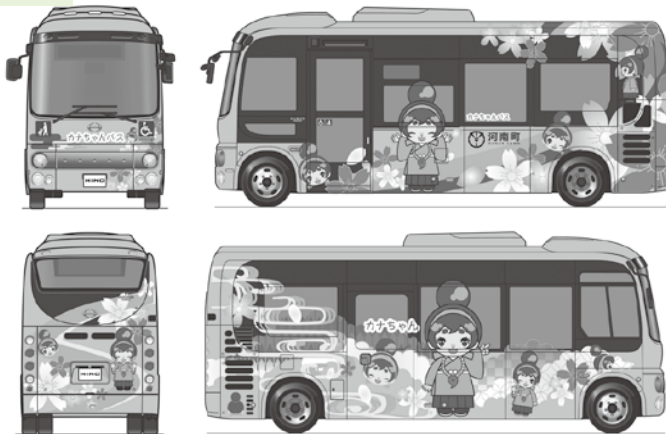
答 案を否定しないが、提案として持ち帰る。

問 今後、議員の定数を変更する場合、組合議会では、全会一致でないと定数は変えられないのか。また、このような変更は、組合議会で決定するのか。

答 基本的には、組合議会で大阪府の許可を得れば、定数変更は可能と思われる。人数やその決め方などは組合議会の規約であり、この規約を変えるのは組合議会である。

カナちゃんバスのデザイン

広報や町のホームページなどで告知し、4つのデザインの中から住民の皆さんが希望するデザイン



ザインの投票をしてもらった。選定結果は、投票総数1839票の内、1207票を獲得したデザイン「桜咲くカナバス」が、1位となった。提案のあった大阪芸術大学の学生には、感謝状を贈る予定。

問 バスが納車される際に、大阪芸術大学でセレモニーイベントを行っては？

答 納車の際には、試乗会や発表会も必要だと思う。大阪芸術大学と協議し、発表の一つの手段として考えてみたい。

問 町内2か所の薬局では、無料で検査キットの配布を行っているが広く公表しないのか。また後遺症で悩む人は、どの病院で相談・対応してもらえるのか。

答 無料検査キットの配布は、町のホームページに掲載方法を考える。また、わずかに症状のある人で検査したい場合は、大阪府にも申し込むことができる。また、後遺症については、府で相談窓口を開設しているので、ホームページなどで告知したい。

新型コロナワクチン接種および休日発熱外来

問 町の集団接種は令和5年1月8日で終了。その後は、金剛病院での接種となる。また、富田林医師会の協力で、富田林市立休日診療所に発熱外来を設置することになった。詳細は、広報紙とホームページなどでお知らせする。

問 町の後遺症相談窓口は、窓口の対応に問題があると感じた。できれば、町で相談を受けられるような対応を希望する。

答 後遺症の対応は、町でも健康相談という形で、対応していることもあるが、府に対しても、

きっちり相談対応に乗ってもらえるよう申し入れる。

金剛バスのIC化

金剛バスから「令和4年度は、交通系ICカードの導入事業の実施を断念する」との回答があったが、今後、近隣の4市町村と連携を取りながら、金剛バスと引き続き協議したい。

問 令和4年度導入に対する予算はどうするのか。

答 減額補正するかは財政担当課と協議するが執行はしない。

◆12月22日

大阪南消防広域化議員定数に関する意見の取りまとめ

各議員の意見を考慮し、本町の議員定数については必ず1人を要請し、今後、災害時の緊急出勤回数も増加傾向にあるため、救助活動の強化を図り、災害に強い町づくりを目指すこと。更に、高齢化に伴い、今以上に救急の需要が高まると思われるので、住民の安心安全を守るために、消力強化も併せて要望することとした。

二十歳の集いに議会議員が参加



1月9日、ぷくぷくドームで、令和5年「河南町二十歳の集い」が行われ、町議会議員が来賓として参加しました。

今年の20歳の対象者は203人で、この日は125人が参加。式典では町議会議員を代表して、大門議長から祝辞が贈られました。その後、参加者代表からの誓いの言葉や記念撮影などが行われました。

20歳の参加者たちは、久しぶりに会った友人たちと写真を撮り合ったり、談笑したりと、和気あいあいのひと時を楽しんでいました。

議会議員が防災センターを視察



2月6日、町議会議員が堺市総合防災センター（堺市美原区）を視察しました。

この日は、総合防災センターの職員から、施設全体の説明を受けた後、建物内で、煙・暗闇避難体験、消火体験、地震の揺れを体験できる設備、また、支援物資や食料など保管できる災害活動支援棟などを体験も交えて説明を受けました。

今後の消防広域化に向け、また議員自らの防災意識、町住民の安心安全の向上につながるよう、防災について学びました。

人事案件に同意

◆固定資産評価審査委員会委員

吉年 研一さん（加納）

任期：令和4年12月12日から
3年間

選挙管理委員および 補充員の選挙結果

任期満了に伴う選挙管理委員および補充員の選挙を行い、次のとおり委員などが決定しました。

◆選挙管理委員

戎谷 功さん（さくら坂）

和田 茂さん（寛弘寺）

阿藤 善文さん（大宝）

笠矢 和之さん（大ヶ塚）

◆選挙管理委員補充員

松田 豊彦さん（寺田）

植村 亜由さん（さくら坂）

溝脇 廣人さん（芹生谷）

藤木 将博さん（大宝）

審議結果

12月定例会議

全会一致の可決・同意議案	
件	名
議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	町長、副町長及び教育長の給料、手当及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
河南町一般職の任期付職員の採用に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	令和4年度河南町一般会計補正予算（第6号）
令和4年度河南町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	令和4年度河南町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
令和4年度河南町介護保険特別会計補正予算（第3号）	令和4年度河南町下水道事業会計補正予算（第1号）
令和4年度河南町一般会計補正予算（第7号）	廣谷 武議員に対する懲罰の動議について（懲罰に値しない委員長報告）
河南町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	地方自治法の一部改正に関する意見書
固定資産評価審査委員会委員の選任について	

高田 伸也 議員



問 カナちゃんバスの年末運行を要望する

答 令和5年度は、試験的な運行を行う

芸大と住民の交流について

問 町におけるマイナンバーカードの年内の交付率、申請率の見込みは。

答 12月4日現在のマイナンバーカード申請者数は10153人(申請率67・03%)である。年末までに約78%の申請率、交付率は60%を見込む。

問 高齢者へのスマートフォン の普及は「災害時の安否確認・情報伝達」にも有効。「購入応援補



▲各地区の防犯灯など電気代の補助増大を。

助金」の交付および、スマホ講習会の開催に向けた公民館などへのモニターの導入に対する見解は。

答 スマートフォンの有用性に関する取り組みから始めたい。デジタル化の推進および利便性の向上には、モニター導入の必要性は認識しており、大宝地区公民館の大規模改修に合わせて検討する。

防犯灯などの補助について

問 各自治会においても

防犯灯などの電気代高騰は大きな負担となっている。現在の1灯月額90円の固定負担では、町の補助率は40%を切る状況であるため、実質電気料金の50%補助を要望する。

答 電気料金が高騰している状況において、地区で負担していただく防犯灯の電気料金の50%相当を緊急的に支援するため、12月議会で追加の補正予算を予定している。

金剛バスのダイヤ変更に対する対応について

問 金剛バスは、11月21日から、平日ダイヤが土日祝ダイヤに変更されている。特に平日の午後9時以降、近鉄両駅からの運行がなくなった事で住民は困惑している。変更期間の短縮の申し入れなどは行えないか。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で、乗務員の確保が困難との緊急事態と想像し、問い合わせは行っているが、引き続き

路線バスの運行ダイヤ変更。住民のためにも、早期に平日ダイヤへ変更の申し入れを。



き、情報収集に努める。

カナちゃんバスの年末運行について

問 カナちゃんバスは、毎年12月28日で年末運行が終了する。多くの利用者から買い物量も増える年末年始の運行を希望する声が多い。実現に向けた対応は。

答 多数のご意見を踏まえ、令和5年度は、運休としていた年末年始の6日間も試験的な運行を考えている。

店舗の出店支援について

問 新たな店舗の出店は、地域経済の活性化や雇用の創出にも重要であり、新規起業者の支援として、経費の一部を補助する制度を検討している。

問 町の活性化には、各種小売店舗の出店は不可欠である。「出店支援金」などの検討を。

答 新たな店舗の出店は、地域経済の活性化や雇用の創出にも重要であり、新規起業者の支援として、経費の一部を補助する制度を検討している。

問 再生可能エネルギーの普及に向けた取り組みは。

答 住宅用太陽光発電システム設置に注力(上限10・5万円補助)している。今年度は10件分の見込みに対して13件の設置申請があった。

松本 四郎 議員



持続可能な農業の推進について

問 町の主要な産業である農業を、稼げる農業として実現に向けた取り組み・支援策は。

答 安定した農業経営ができる環境を整えること



▲稼げる農業の実現に向けた取り組みや支援は。

問 稼げる農業の実現に向けた取り組みは
答 安定した農業経営ができる環境を整える

が必要であり、道の駅かなんを中心として安定した販路の確保、農地集積や農業経営に法人の導入等農業基盤の整備、ITの活用などによる生産コストダウンがもたらす販売力の強化、いちご栽培などの収益性が高い新たな作物の展開などに関する相談・助成・支援への取り組みと新規就農者の育成や農業の振興を図っていきたい。

空き家対策について

問 町における空き家の実態は。

答 平成28年度の実態調査では、町の空き家数は200戸程度と推測しており、それ以降も更に増加しているものと考えている。

問 空き家バンク制度の利用状況（空き家バンクへの登録物件成約実績）は。

答 成約実績は令和元年度2件、3年度1件、4年度1件の計4件。借手

と貸手の登録者数は、町内定住を目的として空き家の購入または賃借の希望者12人に対し、空き家バンク制度を利用して売却または賃貸希望の登録物件は3件。

問 「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく特定空き家（放置すれば倒壊など著しく保

安上危険となる恐れがある状態の空き家など）に
関し、町が特定空き家として認定したものはあるのか。

答 町が特定空き家として認定した建物はない。

問 特定空き家に対する町の対応と課題は。

答 現に空き家となり周辺環境への影響があると思うものなどは、所有者



▲保安上、倒壊などの危険な状態になる恐れがある空き家などの対策は。

コロナ禍における
住民生活の負担軽減
支援策について

調査の上、指導を行っている。周辺環境に影響を及ぼす可能性が特に高いものは、特定空き家への認定なども視野に入れ、繰り返し指導していく。

の2点を令和5年度も継続する考えは。

問 燃料・光熱費他物価

高騰下、住民の生活負担軽減を図る為に、町が実施している支援策、①水道料金の10%軽減。②子育て世帯支援として、学校給食費の全額補助。こ

答 学校給食費の全額補助は継続する。水道料金は、水道事業の安定経営のため令和4年度から20%の料金引き上げを行う一方、住民の皆さんへは10%の負担軽減支援を実施しているが、令和5年度以降の水道料金体系はスケジュール通り進める事とし、今後の経済情勢やコロナの状況など見極めながら必要に応じ支援策は考えていきたい。



問 山城バイパスの進捗状況は

答 予備設計が行われている

タウン
ミーティングから

問 山城バイパスの進捗状況は。

答 令和3年3月に事業再開となった。予備設計が行われ、公安委員会と道路交通面の協議、事業効果額の算出がされている。

問 山城バイパスの街路樹を河南町と太子町で統一することや、映えるスポットとなるような工夫

はできないか。
答 事業実施協議の段階で太子町とも連携して、景観面での配慮を含め大阪府と協議する。

問 石川地区の一番西側、山城や一須賀から喜志方面に抜ける河南橋山城線において、大型車が通り行き来することが困難になる状況が多発している。対策は、できないのか。
答 現在、当該路線は30キロの速度制限となっている。交通規制について



▲大型車が頻繁に通行する町道。行き来が困難な状況の対策を！

富田林警察に確認したが、困難であるとの回答だった。

問 一須賀の交差点から河南橋山城線への抜け道で事故が多発している。対策できないか。

答 府道柏原駒ヶ谷千早赤阪線の北行き車線に渋滞が恒常的に発生することから、この渋滞から避ける車両が多く通行している。対策として交通規制をかけられるように、富田林警察に相談し協議していく。

問 今後の市町村合併の見解は。

答 人口減少・少子高齢化などの社会情勢の変化や地方分権の担い手となる基礎自治体にふさわしい行財政基盤の確立を目的として、富田林市、太子町、千早赤阪町の4市町村で合併協議を行ったが至らなかつた経緯がある。現在は協議していないが、人口減少や少子高齢化の推移、行政の効率化など



▲抜け道となる交差点で事故が多発。対策を講じられないか？

通所型サービスC
事業の現状について

の観点から、市町村合併も視野に市町村の在り方を検討する必要がある。

も渡す予定である。

問 通所型サービスC事業は12回のサービスである。12回で終了することへの合意形成は誰が行っているのか。
答 地域包括支援センターの職員や担当の介護支援員が、事業開始前に本人に「通所型サービスC事業は12回である」ことを説明し、合意形成を図っている。再度、本人に対し「12回のプログラムである」ことを説明し、再確認を促している。

問 セラバンドを活用した体操を行っている。自宅での自主訓練にでも活用してもらえように参加者にセラバンドを配布することはできないのか。
答 セラバンドの配布は行っている。消耗品であるので12回終了後に、事業で利用したセラバンド

力武 清 議員



問 30億円余金の評価は

答 バランスを保った財政運営を行う

問 公共公益基金3968万円の積み立ての経過は。

答 住宅開発などに際し開発者から寄付が主な原資となっている。その内、3億5023万円が、さくら坂の開発に伴うもの。4695万円が他の一般開発に伴うもの。

問 88・2%が、さくら坂の開発に伴う原資とな

答 住宅などの開発に伴う事業の整備資金に充てる目的の基金。

問 事業者から資金提供してもらおうという事であれば、その原資は販売価格に上乗せされているのが商取引上、常識である。消費者であるさくら坂の

答 開発負担金が原資となっているが、さくら坂の整備にのみ使うというわけではなく、負担根源の経緯を尊重して使用していくべき。

問 さくら坂集会所の改修に関する問題意識は。

答 施設の状況は把握しており、適切な改修時期に整備していく。

問 太陽光発電・蓄電システムと併せて設備投資を。

答 有効な手段の一つであるが、緊急性の高い所から、改修していく。

問 さくら坂地区の公園の遊具・樹木の植栽など

答 入居者の負担となっており、さくら坂のまちづくりや、集会所の設備改修、公園の再整備などに生かす必要では。

問 防災倉庫が個人宅に置かれている不平常な状態がある。さくら坂中央公園の一角に移動を。

答 地区と協議していく。

問 災害時の電源のあり方

答 停電した際の電源の確保は。

問 自家発電は、役場・総合保健福祉センター・中村こども園で整備している。農村環境改善センターは、太陽光と蓄電池を整備している。地区集会所は整備できていない。

問 LPGAによる発電を計画的に避難所に設置を。

答 整備費用、ランニングコストを含め調査研究していく。

問 障がい者控除の周知について

問 所得税や住民税の控除対象者に周知を。

答 制度の内容を含め周知の拡充に努める。

問 住環境保全について

答 大室地区での庭木の手入れがされなく道路にはみ出し景観を壊している、道路幅を狭くしてい

問 大室地区での庭木の手入れがされなく道路にはみ出し景観を壊している、道路幅を狭くしてい

答 重々承知しており一日も早くできればと思

問 芸大前の歩道の拡幅の見直しは。

答 芸大と共同研究している。

問 芸大前の歩道の拡幅の見直しは。



▲さくら坂集会所の改修の問題は。



▲歩道拡幅の見直しは。

佐々木希絵
議員



問 公園のインクルーシブ化を

答 遊具更新時に徐々に進める



▲誰でも遊べるインクルーシブな公園設計を。

問 インクルーシブとは、障がいの有無、性別、年齢、国籍など、マジョリティ/マイノリティが関係なくお互いを排除せず暮らしやすい場所にするものである。大阪府でも、インクルーシブに設計された遊具を置く公園が増えていく。町でも設置してほしい。

答 公園遊具を入替える時にはインクルーシブな視点を取り入れたい。必要スペース、設備、コストを調査する。
問 公園遊具は地区の意見で何を設置するか決めていると町は説明するが、地区の意見はさまざまである。子ども、保護者、障がい者、高齢者、また、散歩に利用する人、遊具で遊びたい人、健康増進に利用したい人もいる。幅広い意見を取り入れてほしいが。

答 意見の集約の方法は検討する。

学校健診にて盗撮などの防犯対策は

問 昨年、学校にて行われる健康診断中にペン型カメラなどを利用して上裸の女性を盗撮した医師が逮捕された。町での受診体制は。

答 男女差へ配慮し、男女別に実施している。脱衣を行う健診時には養護教諭が立会い、可能な限り着衣で行う。着衣不可の場合でも、検診寸前まで着衣できるように配慮している。

問 脱衣を求められる脊柱側湾症の検査は。

答 健診当日は体操服で登校し、内科検診は着衣のまま行う。脊柱側湾症の検査は、養護教諭が本人に確認し、合意の上で養護教諭が背中側の体操服を上げて行っている。

通学カバンの重さへ対策を

問 教材の充実により、



▲通学カバンの重さ対策に教科書のPDF化を。

子どもたちのカバンは年々重くなっている。対策は。

答 中学校にはウォータースーパーを設置、また置き勉を許可している。

問 配布したタブレット端末へPDF化した教科書やワークの答えを入れるには。

答 試行錯誤しながら将来的にはPCを活用していきたい。

スマートシティ化で住民の生の声を

問 スマートシティ世界

一の街ソウルでは、住民が行政に関わる仕組みがICTによって確立されている。例えば苦情・要望・提案・質問を24時間365日受け付けるアプリやモバイル投票システムなどで、住民の生の声を聞くことができる。町にも必要では。

答 最近カナちゃんバスのデザインをオンライン投票で行った。今後も行政と住民の距離が身近に感じられるような取り組みを研究する。

これが聞きたいのねん

一般質問(個人)

廣谷 武 議員



園児虐待事件が
全国で多発

問 不適切な保育とはどのようなことを指すのか。

答 保育所保育指針が示す子どもの人権、人格の尊重の観点に照らし、次の5つの行為が考えられる。1. 子ども一人ひとりの人格を尊重しない関わり。2. 物事を強要するような関わり、脅迫的な言葉がけ。3. 罰を与える乱暴な関わり。4. 子ども一人ひとりの育ちや家庭環境への配慮に欠ける関わり。5. 差別的な関わり。これらの状況が生じる背景として、保育士などの一人ひとりが、子どもの人権や人格尊重の観点に関する理解が十

問 不適切な保育について

答 不適切な保育の事例はない



▲通園バスでの置き去り事案。町は大丈夫か。

分でないなど認識に問題がある場合や職員体制が十分でない場合が考えられる。

問 町の不適切な保育に対する対策は。

答 保育士同士の振り返りの場や話し合いの場を定期的に持ち、職員間の

共通認識を深めるとともに、職場環境の充実などに努めている。

問 通園バス置き去り事案が発生したが、町の対策は。

答 中村こども園では幼稚園部門の園児を対象にバス送迎を行っている。

園児がバスに乗る際、添乗保育教諭が名簿にチェックを入れて確認し、園に到着後、添乗保育教諭が園長に乗車人数を報告し、園長がバスを降りる園児を確認している。その後、添乗保育教諭が車内に忘れ物がないかなどを確認。運転手もバスを駐車後、車内を点検してから施錠している。登園後は、保育室で保育園部門の園児と併せて健康観察を行いながら出欠を確認し、欠席連絡がない園児については10時までに家庭へ連絡を行っている。

問 保育士の労働環境は。

答 中村こども園では毎日、職員会議を行い情報共有している。また、学期ごとに園長、副園長が

全職員と個別面談を行い、保育上の悩みや労働環境について話を聞く機会を設けている。直接話しづらい場合は、石川こども園を含め、園を巡回訪問している心理士や、こども1ばん課で相談を受け、対応している。

問 人員は足りているか。

答 国基準をベースに保育教諭を配置し、園児の状態、状況によっては町単費で介助員を加配するなどの対応をしている。

問 保護者の意見や相談

答 幼稚園部門では、基本的に連絡帳で対応し、必要に応じて電話連絡なども行っている。保育園部門では、送迎の際、担任などが保護者と言葉を交わしている。また、電子ツールを利用した保育システムを導入し、保護者と園の連絡にも活用している。園に直接相談しづらい場合は、こども1ばん課で個別に対応している。



▲保育士の労働環境と人員の不足は大丈夫か。



問 長年の課題をどう解決するのか？

答 安全を確保する上で重要と考える

寺田北信号機近く、通称関電入り口部分に生徒が通学に利用する横断歩道がある。不幸なことにこれまで生徒と自動車とが接触する事故が起り、早期の信号機設置が必要とされる課題は、長年、複数の議員が現地調査や信号機の設置要望を繰り返してきた。その間、町行政も尽力されていることは承知しているが、信号機設置には至っていないのが現実である。そこで、昨年8月、管理者である大阪府との会議の中で「信号機の設置が困難であれば、それに代わる『びかっとなつたるくん』これは製品名だが、ボタンを押すと明るくLEDが点滅し、車両へ横断者を知らせる装置であるが、それらを試験的に問題の場所に設置できないか。」



歩行者を守るため、信号機の無い横断歩道に信号機に代わる装置を設置できないか。
(写真は、神奈川県藤沢市に付けられた、びかっとなつたるくん。)

と私から要望した。当時、会議進行に当たって頂いた地元須田府議にその後の状況を確認したところ府の担当部署も関心を持ち、先行して設置されている兵庫県明石市や猪名川町の現地確認を実施するなど効果や課題を抽出し、「前向きな検討を進めている」と返答を得ることができた。それらを踏まえ町の捉え方を伺う。

問題力所の信号機設置については、町もこれまで大阪府への要望を繰り返して行ってきたところである。今回、提案された『交通安全対策用機器』も併せて引き続き府への要望が安全を確保する上で重要と考える。

緊急事態から住民の生命を守る

これまで、心肺蘇生法(CPR)とAEDについて議会主催の講習会や会派単位での受講など、緊急事態から住民の生命



▲公用車にも、AEDの搭載を！

を守るために心肺蘇生法の重要性について議会での理解を深めてきた。また、関連する報道記事からは、全国で心肺蘇生法を施された急患が命を取り留めた事案がたくさん掲載されている。それらを踏まえ、新たに公用車へ車載AEDの設置を提案したいと考える。既に、庁舎をはじめ、各公共施設や学校関係などに配置されていることは承知している。しかし、いつでもどこでも誰がその場面に

遭遇するかは、分からない。そこで、私は一般車両へのAEDの積み込みの推進も考えているが、まず、公用車から進めることが周知を広めるためにも有効であると思われる。担当部署の考えを伺う。

町でも心肺蘇生法(CPR)やAED活用の重要性は充分理解している。車載用のAED設置も効果などを見極めて考えていきたい。

福田 太郎 議員



問 町の組織改革において

答 住民サービスの向上を継続

問 さらになる町組織改革

事業に向けての取り組みを、今後どのような組織改革をされるのかを問う。

答 今のところ現行体制を維持し、住民サービスの向上と行政運営をして

いきたいと考える。

町職員について

問 令和4年10月31日現在の、町正職員の町外と町内の居住数と居住率に

ついて詳しく問う。

答 令和4年10月末時点での正規職員は、128人。その内、町内に居住している職員は30人で、居住率23%。また、町外に居住している職員は98人で、居住率が77%となっている。

予算について

問 歳入面について、現在、少子高齢化が進展する中、町民税の歳入は、

ますます厳しい状況下である。町住民税の歳入を増やす方策についてどのような考えを持って、今後、取り組むのか。

答 一般財源の確保の観点からは、令和4年7月には地域再生計画の認定

を受け、企業版ふるさと

納税への取り組みも実施している。このほか、口座振替制度の利用促進やコンビニ収納、スマホアプリの導入による収納環境の拡充などにも取り組んでいる。

問 歳出面について、令和4年度の一般会計予算

書において、各種団体・各種事業への支出が二重になっている。その部分は今もあるので、令和5年度において、各種団体・各種事業への交付金・補助金を一括にまとめ、町単費での交付補助金として支給される考えはあるのか。

答 各団体の運営面に關する助成と具体的な活動面への助成を分けて算出

しているもので、内容的に重複して交付しているものではない。

道の駅かなんの周辺再整備について

問 町道から南西側の道の駅駐車場の活用において、道の駅かなんの利用者数の増加や全体の利益

の向上につながるよう、現在運営をされている指



▲道の駅かなんの周辺再整備は。

定管理者との協議などを今以上にしてもらえるのか。

答 河南町農村活性化センターの指定管理者、農事組合法人かなんに有益な土地活用について意見を求めてきたところだが、有効な土地活用について改めて意見を求め、引き続き検討していきたいと考えている。

中川 博 議員



問 新生児応援給付金事業の継続は

答 国の動向を見極めつつ検討する

問 国の第二次補正予算では出産・子育て応援交付金、こどもの安心・安全対策支援パッケージ、保育の受皿整備が盛り込まれたが、その内容は。

答 妊娠時から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援と妊娠届時に5万円、出生届出時に5万円の経済的支援。園バスの安全装置設置が義務化され1台当り10万円の補助制度。待機児童解消の支援事業です。

問 町独自の新生児応援

給付金事業は、タウンミーティングでも説明された施策なので、継続してもらいたい。

答 コロナ禍の生活支援の観点で実施したもので、国の動向を見極めつつ検討していく。

公園の遊具について

問 住民の健康を維持する観点から、健康器具系の遊具も必要では。

答 現在、大宝ネオポリス公園に背伸ばしベンチ、



▲運動能力やバランス能力に役立つ健康器具系の遊具も必要では？

ぶら下がり器具、足ツボ遊具を設置しています。

問 都市公園は、町内に23箇所あるが、次はさくら坂の公園に設置すれば。

答 地域の実情に適した利用ができるよう調査研究していきます。

地域介護・福祉空間整備など施設整備交付金について

問 介護施設などにおける防災・減災対策のための国の補助事業ですが、事業者への意識調査は進めるべきでは。

答 入所者の安全・安心を確保するため、本補助金を有効活用できるように要望を確認しています。

グリーンライフ・ポイントについて

問 地域グリーントラストフォーメーションとは。

答 地球温暖化対策のグリーン戦略として、環境保護と経済成長の両立で、脱炭素に向け欠かせない。

問 環境に配慮したライ



▲今後、導入される低床型のカナちゃんバスと同型車。

フスタイルの転換へ、企業と連携してグリーンライフ・ポイント制度を導入すべきでは。

地域公共交通について

答 大阪府では、脱炭素ポイント事業を実施。町では、ホームページやチラシなどで紹介しており注視していきたい。

問 21年度補正予算で101億計上されており、身近な河南町が取り組むことが大事だが見解は。

答 先進事例を参考に、町でも取り入れることが

問 金剛バスの運行ダイヤが土日祝日ダイヤに変更された。国の地域公共交通再構築事業の交付金も利用し夜9時以降に富田林や喜志駅へ、カナちゃんバスの運行検討を。

答 休止が確定した場合、近隣自治体と協議を行うことも考えられる。

これが聞きたいのねん

一般質問(個人)

今年の干支 「卯」の作品展

議会だよりの新年号の表紙のため、町立中学校の美術部の生徒さんたちに描いていただいた作品です。

新年号の表紙として使用できなかった作品ですが、とても可愛らしく、楽しい作品でしたので掲載させていただきました。



編集後記

堺市総合防災センターへ視察に行ってきた。防災センターの総工費は54億円もかかっているそうで、数々の体験ができる施設が備わっていました。東日本大震災のM9.0最大震度7の揺れを体験できる「地震体験施設」や、火事の際の煙などを体験できる「煙・暗闇訓練室」、消化体験ができる「実火災訓練室」、備蓄品や資機材・生活用品などを保管できる「活動支援棟」など、たくさんの施設があり、近年起こり得る大規模災害に備えられています。

カナちゃんバスのデザインが決まりました。バスも新しくなり、町内を走る姿を見るのが楽しみです。



定例会議の日程

令和5年3月定例会議を、次の日程（予定）で開催します。

- 3月7日 開会
- 3月8～10日 予算・決算常任委員会
- 3月20・22日 一般質問
- 3月23日 閉会

※日程は、変更になる場合がありますので、問い合わせは議会事務局へ。